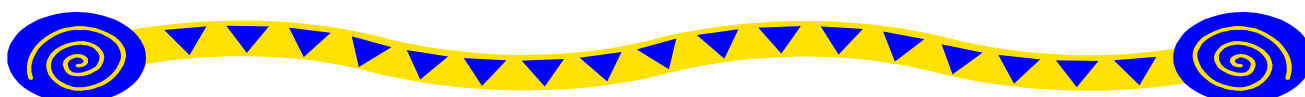


地域の高齢化、近所の人たちと話す機会の減少など、地域の人たちの交流が疎遠になりつつあります。住んでいる所に誇りや親しみを持ち続け、お互いに助け合い、安心して暮らし続けるためにどうしたらよいのでしょうか。

平成26年度から住民と市職員が一緒になって考える講座を始めました。今年度は第3回まで開催しましたので、皆さんに報告します。(平成29年1月)

第1回「コミュニティビジネス講座」

平成28年6月12日(日)、特定非営利活動法人Mブリッジ 濱田昌平氏をお迎えしてコミュニティビジネスの基礎知識についてアドバイスを頂きました。協働デザインカードジョイント×ジョイントを使用したワークショップを行い、関わる当事者の「視点の違い」を体験することで、新たな「気づき」が養われ、地域の実際の課題に対して柔軟に考えるための発想力を鍛えることができます。



第2回『事業展開の極意』

平成28年8月7日(日)、講師に会議ファシリテーター普及協会の釘山健一氏、小野寺郷子氏を迎えて講座を開催しました。当日の写真や参加者アンケートの一部を紹介します。

難しい内容ではなく地域・地元
に帰っても実行していけそうな
感じであった。とても楽しく時間が
経つのが非常に早く感じた。肩肘張ら
ない研修会は久しぶりで楽しく受講で
きた。この研修で地元の活性化に役
に立てばと思っている。

自分の考えたい事を良い意味で覆さ
れた感じ。今まで「楽しんで」といっ
た発想が無かった。市民の中にもっと
広める必要性を感じた。



ここで学んだことを地区の会合で役立てていきたい。



今回の研修内容が常滑市に広がっていき、市民と行政が協働でまちづくりの雰囲気を作っていけたら素晴らしいと思う。

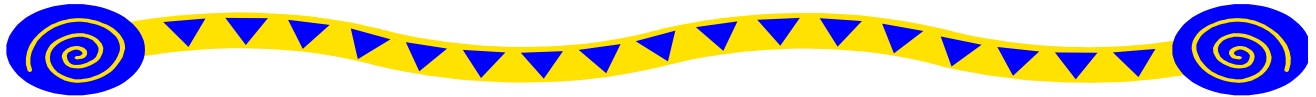
こういう機会が無いと出会えない他の地域・別の年代・市職員の方々と知り合えて楽しかった。楽しく・仲間づくりは心がけて実践します。

講座内容から一部抜粋

【市民活動的事業展開の極意】

- ①企画書より実績！
- ②企画書より報告書！
- ③実績はしょぼくて良い！
- ④興味から本題に強引に持っていく！
- ⑤マスコミを活用！
- ⑥楽しくやる！

自分の思い(本題)とは違うことだけど参加者の興味があることをネタにする
＝興味から本題に強引にもっていく ことが大切である。



第3回 『常滑市の楽しい紹介ページ(ポータルサイト)を考えよう』

平成28年9月11日(日)、講師にCCNC伊奈千春氏を迎えて講座を開催しました。多屋区(多屋海岸の流木を使用したモニュメント)・榎戸区(経石塔・松並木)・市場区(商店街ウラ通りウォーク)・大谷区(高砂山)・小鈴谷区(鈴溪義塾 探訪ツアー)・前山区(八百姫伝説)の6地区の方々に世間遺産事業報告をしてもらいました。グループワークでは、上記をテーマに各グループ意見を出し合い最後に投票をしてもらいました。投票結果については、下記の通りです。

【投票結果】

～やってみたいと思うもの～

- ①トコタンの日記(毎日更新)
- ②猫を取り入れた常滑紹介動画をつくる
- ③世間遺産でギネスを狙う！
- ④郷土料理と常滑焼のコラボ

【まちづくりに対する意見・要望等 受付窓口】

常滑市役所総務部安全協働課
市民協働チーム
TEL：0569-47-6108(直通)
FAX：0569-35-7879